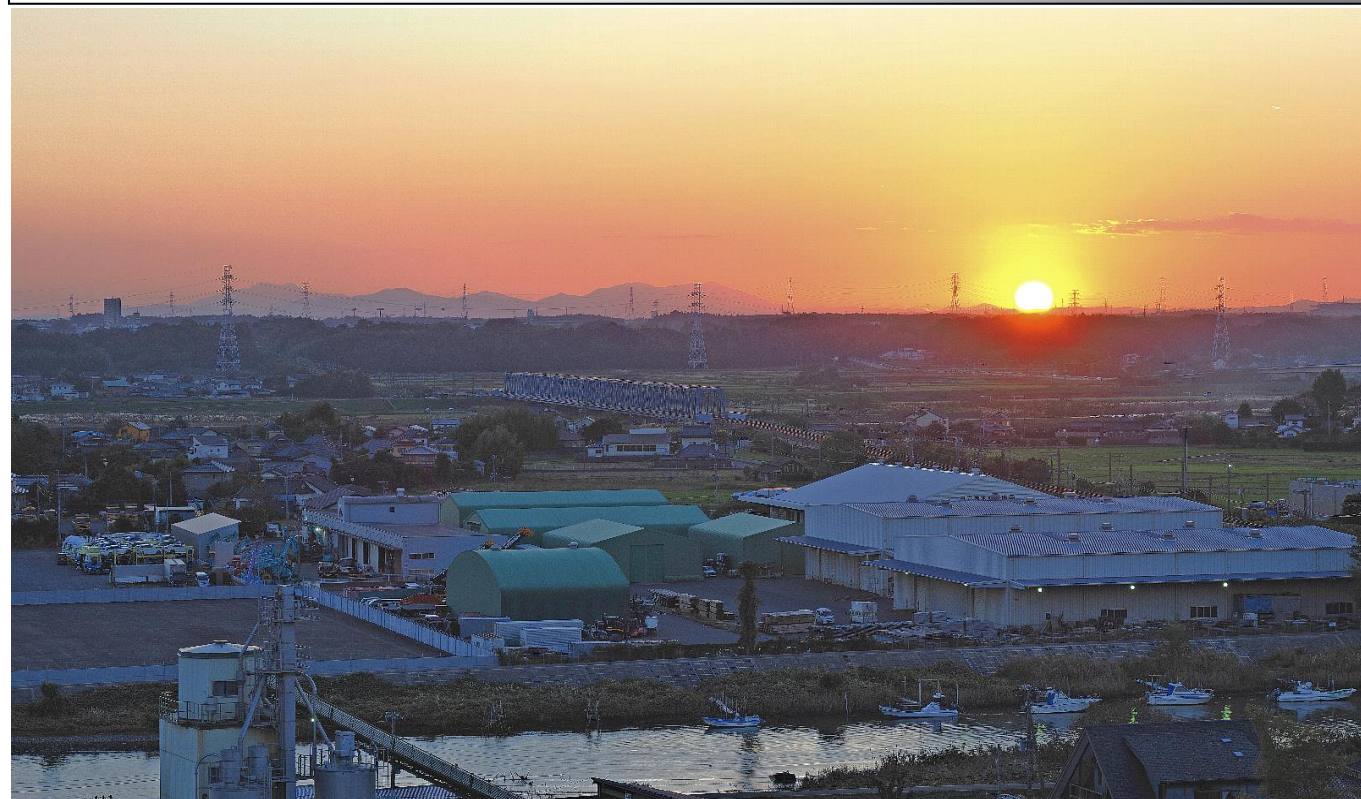


久慈学区コミュニティ推進会
発行責任者：石川 善憲
編集：調査広報部
日立市みなと町 3-10
Tel 0294-52-0165
Fax 0294-53-9144
e-mail c-kuji@net1.jway.ne.jp

ふれあいの町

ぬくもりの町

やさしさの町



舟戸山古墳から見た夕日 遠くに紫峰（筑波山）が見えています

新年おめでとうございます。昨年度後半よりスポーツフェスティバルのように従来に近い形で行事が行えるようになってきました。しかし、コロナ禍でのプランクが大きく、元の姿に戻して行くには相応なエネルギーが必要となります。今年は、皆様のご協力を得ながら、さらに元気な久慈町にしていこうと目指していきたいと思ひます。

「古きを訪ねて新しきを知る」という言葉があります。令和 5 年度の「日立の魅力再発見ウォーク」で「古代・中世の久慈町を歩く」というテーマで町に残る古い時代の遺跡を訪ねました。最初に久慈城跡に行ってみました。土塁や堀の跡など確かにここに戦国時代の城が造られていたと感ぜられる遺構が残っていました。次に行った舟戸山古墳は、小高い丘の上にさらに盛り土をして作られた古墳で、そこからは日立港や久慈町全体が見渡せます。反対方向は筑波山や日光連山も見渡せ、この地方を支配していた豪族の勢力の大きさがしのばれました。

南高野貝塚では研究者から縄文時代の生活の様子を聞いたり、そこからの出土品を手にとって見ることができました。約四千五百年前に作られたという土器の精巧さ、この地方にない黒曜石でできた石器、ひすいや南の島でしかとれない貝による装飾品等を見ると、この地でも他の地方と広く交易が行われ、思っていた以上に進んだ生活をしていくことが想像できました。

本などで見ると古い時代の話は、他の土地のことと違っていましたが、学区を歩いてみて教科書に書かれているようなことが実際にこの町にもあったということが分かりました。この地は温暖で、海、川、山の幸に恵まれ、大昔から多くの人に住みやすい場所として選ばれてきたようです。古きを訪ねて得たことを、誰もが満足して住める町づくりにどう活かしていくか、大きな課題を抱えて新年がスタートします。



謹賀新年



久慈学区コミュニティ推進会
会長 石川 善憲



☆お問合せ☆
久慈交流センター
TEL 52-0165
FAX 53-9144

募集 申込みは TEL 52-0165

きらきら女子力アップ体操講座 (全 2 回)
～ 身体の改善を目指して頑張りましょう♪ ～
日時：①令和 6 年 2 月 8 日(木) 13:30～15:00
②令和 6 年 2 月 15 日(木) 13:30～15:00
内容：①足の血流アップとリンパの流れを促進して冷えを改善しよう
②呼吸でインナーマッスルを鍛えてトレーニングしよう

講師：Yoshie 先生 (健康運動指導士)

参加費：無料

持ち物：フェイスタオル、バスタオル、屋内用運動靴、飲み物、マスク、運動が出来る服装

申込み：令和 6 年 1 月 12 日(金) 10:00～

先着 20 名

<https://forms/gle/inbgvGmkY2TieeF8>



令和 5 年度 地域福祉部講座

「笑 い ヨ ガ」～笑って元気！笑いの健康体操♪～

日時：令和 6 年 2 月 2 日(金) 10:00～11:30

場所：久慈交流センター 多目的ホール

講師：弓野典子先生

参加費：無料 持ち物：屋内用運動靴

問合せ：54-2488 (火・木・金 午前 9 時～午後 3 時)

主催：久慈学区コミュニティ推進会地域福祉部



《読者投稿》

久慈浜俳句会

斧を上ぐ冬蟬の濃き緑
青空に朱を極めたる烏瓜
遊ぼうと手を引く曾孫ある小春
初冬や今日もぶらりと小さき旅
奥久慈の谷深き風冬初め
人生の苦楽の皺や敬老日

鶴岡しげを
萩原 寛
稲垣 初江
鶴岡みち子
根本きよ志
吉田 節郎



《1 月・2 月の行事予定》

月 日	行 事 名	場 所
1/9・16、2/6・13・20	おもちゃライブラリー	久慈交流センター
1/10、2/7	吹上生きいきサロン	吹上荘
1/12・26、2/9	ふれあい健康クラブ	久慈交流センター
1/18、2/15	はまなすサロン	久慈交流センター
1/25、2/22	一本松サロン	南部支所

※各行事については中止または変更になる場合があります。

久慈交流センター休館日

令和 5 年 12 月 28 日(木) 午後～

令和 6 年 1 月 3 日(水)

※休館中、リサイクルボックスの設置は行いませんので、ご注意ください。

大掃除のお礼

12 月 2 日(土) 自主グループの参加協力を得て、館内外の大掃除を行いました。

お陰様ですがすがしい気持ちで新しい年を迎えることができました。ご協力に感謝すると共に今後ともよろしくお願いいたします。

自衛消防訓練

12 月 2 日(土) 大掃除後に、自主グループの皆さんと自衛消防訓練と避難訓練を行いました。

これから気温も下がり暖房器具の使用も多くなると思いますが、空気が乾燥する時季でもありますので皆様も「火の元」にご注意ください。



水消火器を使い訓練中

《消費生活アドバイザーからのお知らせ》

今年の相談ベスト 3
架空請求

- ・ショートメッセージに届いた身に覚えのない請求は無視
- ・「電子マネーで料金を支払え」は詐欺ニセ電話詐欺
- ・固定電話は常に留守番電話設定にして知らない番号には出ない！
- ・お金の話をされたら詐欺を疑いましょう！
- ・屋根工事
- ・「無料で点検する」などと訪問してきた業者は相手にしない！

「おかしい！変だなあ？」と思う時は
日立市消費生活センターに電話してください

フィッシング詐欺にご注意！
フィッシングとは、電子メールや SMS を利用し、本物そっくりの偽のウェブサイトに誘導し、ID やパスワード、クレジットカード番号等を入力させてログイン情報を盗む行為です。

・検索する際は、商品名での検索はやめましょう！関連する偽の情報が混じって表示されてしまいます。

日立市消費生活センター 0294-29-0069
消費者ホットライン 188
警察相談ダイヤル #9110
緊急を要する場合は 110 番通報を!!
日立市消費生活サポーター 久慈学区 綿引奈々



地域福祉部

ふくしの広場



掘り出し物はあるかなあ～

赤いとうがらし
食べて良し 飾っても良し！

何点でるかな～（卓上ポーリング）



はいれ～!!（ニューバゴーン）

また、二階では、くじ保育園児や久慈小児童の絵、地域福祉部の写真や成華園入所者等の各種作品の展示品を熱心に見入っている方が大勢でした。



華やかな菊の花いかがですか？



私の絵見つけた!!



成華園の作品を展示

久慈ふくしまつり

十一月十一日

前日の雨も上がり打って変わったすがすがしい秋晴れの中、「第二十二回久慈ふくしまつり」を開催しました。駐車場広場ではブルーシート、フードバンク、バザー、地域で栽培された野菜、お花の販売等が行われ大勢の人で賑わいました。

屋内では、多目的ホールの第一部はインストラクターによる健康体操、第二部はゲーム（ニューバゴーン、卓上ポーリング等）と老若男女それぞれに、はしゃぎながら楽しんでいました。

和室の健康コーナーは、血管年齢測定、骨粗しょう症測定等で高齢者等気になる方々で賑わっていました。

今年初めて実施した野菜販売では、巨大さつま芋に驚き、全体的に賑わい楽しい一日でした。バザーに沢山のご提供をいただきました。

第三十三回 久慈学区自主防災訓練 十一月五日

スタッフ約70名を含め300人ほどの参加で防災訓練が行われました。同じ日に東海村の原子力施設で深刻な事故が起きた想定で、福島県いわき市にバスで避難する原子力災害広域避難訓練も行われました。今年には市内でも九月の台風13号で大きな被害があったことから安全に避難することに主眼を置いて実施しました。訓練に先立ち十月には第2回の「防災まち歩き」を実施して避難道路の安全確認を行いました。

段ボールベッド、マンホールトイレ等の組み立て訓練、心肺蘇生訓練、消火訓練、備蓄倉庫の見学に加えて、参加していただいた東京ガス、トヨタ自動車、砂川産業の防災に関する展示や実演が行われました。最後に理学博士の納口恭明さん扮するDr.ナダレンジャーの講座が行われました。模型を通して雪崩や津波を体験する実験では雪崩のスピード感や迫力に驚きの声が出ました。高層ビルが地震の揺れで振動する実験で、高層ビルに見立てて高く積み上げた発泡スチロール・ブロックが崩れる実験では参加者から大きな歓声があがりました。今年は80人ほどの中学生がスタッフの手伝いを行うなど積極的に参加したことで、活気ある防災訓練になりました。



スチロールブロックの崩れる瞬間



心肺蘇生訓練



段ボールベッド組立て



避難所を目指して

おやこあそぼう

十月二十三日

講師に諸田なみこ先生をお呼びして「おやこあそぼう」を行いました。

ふわふわした軽い布を音楽に合わせてゆらしたり、みんなで持った大きな布の上にくさんのボールを乗せたり。初め緊張していた子どもたちもどんどん笑顔になっていきました。

来年度もおやこで楽しめるイベントを行いたいと思います。（青少年育成部）



寄せ植え教室

十一月二十九日

柴田農園の方を講師に、寄せ植え教室を開催しました。葉牡丹、ビオラ、フリジパンジー、アリッサム、カレックス、キンギョソウ、白妙菊の七株を好みの色を選び合わせて楽しく植えました。

柴田さんから苗についての説明や寄せ植えの作り方を教えていただき、一緒に参加された方同士でお話しをしながら作っていました。皆さんが持ち帰ったこの寄せ植えが生活の癒しになればと思います。（文化教養部）



久慈中玄閣正面のトロフィー収納棚の上部にある初老会寄贈の校訓板

久慈町の歴史再発見

初老会について

小中学校内に「初老会寄贈」と記されたものがあるのを見た方は多いかと思ひます。

初老会とは元々は男性の初老（42歳の厄年の厄除けの行事ですが、久慈学区では独特の姿で長い年月受け継がれてきました。昭和の初めの頃までは、大盤振舞いと言われるほど、たくさんの人を呼んで振る舞うなど現在では想像もつかないほどお金がかかった行事だったようです。それを簡素化して、お金の子供たちのために有効に使うと決断し実行した先人の強い思いがあります。

時の移ろいとともに人口も減り規模や方法の変化があるものの、その思いは現在にも脈々と受け継がれています。その歴史を伝えるものとして1999年（平成十一年）に発行された「久慈中50年史」に昭和九年に始まった様子とその後の変遷が記録されています。

また、町の歴史書である「久慈浜の歴史」によると、昭和十年の茨城新聞でその年に行われた初老会の様子が詳しく報じられています。第二次世界大戦の混乱期に中断しましたが昭和二十七年に再開し現在に至っています。

本来は男子の行事ですが、現在では久慈中学校の同窓会を同時に行い、一部が大甕神社で男子が行う初老会、二部が女子も加わる同窓会、三部が各クラス会というように卒業生全員が集えるようになっていきます。久慈小学校、久慈中学校に交互に行われていた寄贈が現在は東小沢小学校、坂本小学校へも広がっています。初老会を単発で行った例は市内でも聞くことがありますが、会の運営を後輩に手伝ってもらいながら伝統をつないでいるやり方は久慈中独自のものと言えます。

記録にある昭和九年（1934年）に始まったとなると、もうすぐ90年を迎えることとなります。先人の子供たちの教育への思いが、長い年月を経ても息づいていて脈々と受け継がれていることを誇らしく思う方も多いと思います。

ふくしの広場

十一月十四日

日立市社会福祉協議会の「ふくしのつどい」が日立シビックセンター音楽ホールで開催されました。

コロナ禍で中止されていましたが、創立七十周年記念の社会活動の節目となり、盛大に執り行われました。

顕彰式では、地域福祉部から支援委員と福祉委員として様々な地域行事に参加・活躍し貢献されている寺西悦子さん、小澤光子さんが福祉功労者として表彰されました。

左から小澤光子さん
寺西悦子さん

視察研修旅行

十月二十五日

南部地区文化協会の視察研修旅行を四年ぶりに実施しました。予科練平和記念館では、平和の大切さを考えながら見学しました。二所ノ関部屋の外観を車窓から眺めて牛久大仏に向かい、世界一の高さの大仏の胎内から遙かに広がる景色を見渡しました。帰りのバス車内では、抽選会も行われ、参加者35名、有意義な研修となりました。

